

つばた

議会だより

No.143

2017.10.5



9月会議

- 倶利伽羅山開山1300年記念事業を委託 2
- クローズアップ 未熟児の養育に医療を給付 4
- 委員会審議 古くなった案内看板を修繕 5
- いっぱん質問 旧河合谷小の跡地利用計画を示せなど 10人が登壇 10
- あの質問のゆくえ 公共施設更新費の基本計画を策定せよなど 21

勝利をかける全力で

(太白台小学校)

表紙撮影：議会広報調査特別委員 森川 章

9月会議

観光スポット 倶利伽羅山

開山1300年

記念事業を委託

181万円計上

9月会議を4日から11日までの会議期間で開催した。初日に一般会計・特別会計補正予算、条例の改正などを含む10件、決算の認定12件の議案が提出された。引き続き決算審査特別委員会を設置し、28年度一般会計などの決算審査を付託、町政全般について10人が一般質問を行った。議案は、各常任委員会審議を経て全議案を可決、請願2件を採択、2件を不採択、陳情1件を採択とし、意見書4件を可決した。続いて、教育委員会委員の任命について同意した。

倶

利伽羅山は、平成30年に開山1300年を迎える。

町は、倶利伽羅不動寺が実施する記念事業にあわせ、交流人口の増大と活性化を図るため、事業を予定している。今回は、パンフレット、ポスターの作成や新聞広告、テレビCMなどの広告宣伝費を町観光協会に委託する。

30年11月がメインとなることから、津幡ふるさと歴史館「れきしる」での展示行事も含め、倶利伽羅不動寺とも連携して進めていく。

一般会計補正予算

2億5061万円を可決
(全員賛成)

一般会計総額124億7838万円に

▲歴史を訪ねてみませんか

俱利伽羅山付近の主な観光
スポット・イベント

●俱利伽羅公園

河北潟や日本海、立山連
峰を眺望できる。

●俱利伽羅古戦場

寿永2年(1183年)
に俱利伽羅峠で木曾義仲軍
と平維盛軍が戦った場所。

●俱利伽羅さん八重桜まつり

(4月28日～5月5日)
毎年約6000本の八重
桜が咲き誇る季節に開催さ
れる。28・29日は厄よけの
念仏赤餅つきが行われ、参
拝客に振る舞われる。

●歴史国道イベント くりか
ら夢街道ウォーク

(4月下旬)

北陸道俱利伽羅峠を、俱
利伽羅山頂から小矢部市、
津幡町に向けてそれぞれウ
ォークするイベント。山頂
の源平古戦場では、小矢部
市対津幡町の源平大綱引き
合戦が行われる。

こんなことに使われます クローズアップ

9月補正予算で新たに行われる事業など、一部を紹介します。

補正予算とは、当初予算の内容を一部変更する予算です。



▲復旧が急がれる吉倉川

7月1日の豪雨により、河川護岸が崩壊したため復旧工事を行う。主に吉倉川・池ヶ原川における9件の工事である。国の災害認定を受けた後、工事に取りかかる。

7560万円
吉倉川・池ヶ原川などの
補助災害復旧工事費

未熟児の養育に

医療を給付

120万円

身体の発育が未熟のまま出生し、医師が入院養育を必要と認めた1歳未満の乳児に対し、養育に必要な医療を給付する。
当町での対象者は年間10人程度だが、今年度は当初の見込みより件数が増えることが予想されるので、増額補正する。

北信越・全国大会へ

中学生を派遣

259万円



▲柔道全国3位！
松永蓮太郎選手
(津幡中学校)

北信越大会と北陸大会には7月に補助した陸上のほか柔道、卓球、相撲、吹奏楽の生徒が、全国大会には柔道、陸上、卓球、漕艇の生徒が派遣された。

町税システム

修正業務を委託

124万円

3年に一度の固定資産税評価替えを平成30年に控え、基幹システムの改修を行う。当初の予定よりも費用がかさみ、総額259万円を見込む。

人 事

選任された委員

教育委員会委員

(平成29年10月1日)

任期4年



山本 祝男氏

(川尻)

再任

(全員賛成)

決算審査特別委員会

平成28年度一般会計決算ほか特別会計8件、事業会計3件の決算審査をする。

委員長 角井外喜雄

副委員長 八十嶋孝司

委員 森川 章

竹内 竜也

荒井 克

森山 時夫

酒井 義光

委員会 審議

町議会では2部門の常任委員会に分かれ審議しています。

総務産業建設（総務・財政・税務・議会・監査・消防・土木・農林・労働・商工・上下水道など）

◎八十嶋孝司 ○酒井義光 竹内竜也 西村 稔 多賀吉一 向 正則
谷口正一 河上孝夫

文教福祉（民生・衛生・保険年金・福祉・教育・病院）

◎荒井 克 ○道下政博 森川 章 井上新太郎 森山時夫 角井外喜雄
塩谷道子 洲崎正昭

（◎委員長 ○副委員長）

各常任委員会で活発に議論されたものを紹介します。

総務産業建

古くなつた

案内看板を修繕

-監理課-

- Q 対象の案内看板は町内にどれだけあるのか。
- A 橋梁で5枚、公共施設で16枚、旧国道8号線で11枚ある。
- Q 製作されてからどれくらいたつのか。
- A ふるさと創生事業により製作されてから25年程度が経過している。
- Q 古いものや汚損したものはその都度修繕すべきではないか。
- A 本来はその都度修繕すべきであるが、引き続き地域づくり推進事業基金の残金150万円から支出するため、まとめて修繕する。

文教福祉

津幡中学校で

環境保全活動に取り組む

-学校教育課-



▲広がれ、環境保全活動の輪

- Q 津幡中学校で取り組む理由は。
- A 太陽光パネルが設置されたことにより、環境ISO活動に取り組む。
- Q 活動内容は。
- A 生徒、教職員ともに役割を分担し、積極的に環境保全活動に取り組む。
- Q 来年度も活動は続くのか。
- A 続けていく予定である。

む。いしかわ版環境ISO普及促進費補助金を活用し、省エネルギー、省資源活動のほか、生徒への環境教育なども行う。

※環境ISO

(ISO14001)

ISO（国際標準化機構）が定めた環境マネジメントシステムに関する国際規格。社会経済的ニーズとバランスをとりながら環境を保護し、変化するための組織の枠組みを示す。



▲迷わず目的地に行けるように

陳情1件を審査

9月会議で審査された請願・陳情の結果をお知らせします。
請願・陳情は、町政に対し意見や要望があるとき誰でも提出することができます。
請願には紹介議員が必要ですが、陳情には必要ありません。

採択
ギャンブル等依存症対策の抜本的強化を求める

◎請願者 公明党津幡支部

副支部長 堀田 功
紹介議員 道下 政博
(賛成14人・反対1人)

反対
これは病気であり医師による治療を受けるか、ギャンブル自体を廃止する以外に解決策はない。請願は政府に検討を促すが具体性はなく、悪法を認めるだけだ。
賛成
病的賭博疾患として広く認知されてきている。依存症の問題を、個人の資質や責任として矮小化せず、社会問題として予防・支援対策を進めるべきことを国に求める必要がある。
西村 稔 議員
竹内 竜也 議員

採択
小中学校におけるプログラミン
グ必修化に対して支援を求める

◎請願者 公明党津幡支部

副支部長 堀田 功
紹介議員 道下 政博
(全員賛成)

主旨
早期に指導概要を明らかにし、円滑な指導のため自治体間の格差を是正すべく必要な財源措置を行うこと。積極的な民間人材の活用や、適正な人員配置が困難な小規模自治体に対しては広域での対応など、弾力的な人材配置を認めることを求める。

採択
全国森林環境税の創設に関する意見書採択について

◎陳情者

全国森林環境税創設促進議員連盟 会長 板垣 一徳
(賛成14人・反対1人)

反対
条例で個人住民税均等割が課されている県民にとつては二重課税となり、低所得者への負担軽減策を無視するものだ。森林保全のためには、林業基盤整備に対する予算の増額こそ必要である。
塩谷 道子 議員



▲豊かな自然を守ろう (県森林公園)

採択された2件の請願と1件の陳情は意見書を内閣総理大臣ほか関係機関に送付しました

不採択となった請願

核兵器禁止条約の批准を求める意見書の提出を求める

◎請願者 津幡町越中坂

西村 善男
紹介議員 塩谷 道子
(賛成6人・反対9人)

賛成

国家の枠を超えた人類の安全保障を考慮することが求められる。唯一の被爆国として、核兵器の使用による破局的な結末を許さないために、人道的観点から核軍縮を本気で進めるべきだ。竹内 竜也議員

賛成

条約によって核兵器の開発、実験、製造、保有、さらには使用の威嚇が禁止された意義は大きい。核保有を前提とする安全保障は破綻し、核抑止論には批判が集中している。塩谷 道子議員

反対

核保有国が参加しない条約では実効性が担保されず、非保有国との間に分断を生む。アメリカによる核の傘を抑止力とする日本にとっても、安全保障政策における矛盾を生じさせる。井上新太郎議員

反対

条約を採択することではなく、核廃絶こそが最終到達点である。日本政府は核保有国と非保有国の間を橋渡しし、核軍縮に向けた対話を進めるために賢人会議の設立を表明している。道下 政博議員

反対

重要なことは、日本がアメリカの核の傘によって守られていることだ。非保有国の多くも参加を見送ったため、条約の影響力には疑問があるとされ、実効性はないと考えられている。八十嶋孝司議員

テロ等組織犯罪改正法の廃止を求める意見書の提出を求める

◎請願者 津幡町加賀爪

納口 清隆
紹介議員 塩谷 道子
(賛成3人・反対12人)

賛成

憲法13条が保障する個人の尊厳、特にプライバシーの侵害につながる。テロ対策と関連付けることに無理がある罪も対象とされており、恣意的捜査による冤罪も懸念される。竹内 竜也議員

賛成

テロ対策でないことは明らかだ。関連法の整備によって、一般人も監視対象にされる。プライバシーや表現の自由を侵害され、恣意的捜査と冤罪の発生が日常で起これば怖い。塩谷 道子議員

反対

この法律によりTOC条約に加盟したことで、テロの未然防止に資する国際的な情報交換・捜査協力が可能となった。一般人は対象外とされ、監視社会への不安は見当違いだ。道下 政博議員

9 月 会 議 の 審 議 結 果

(賛否の分かれたもののみを掲載しています)

賛成…○ 反対…× 欠席…欠 退席…退 除斥…除

件名と主な内容 (件名は一部省略しています)	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	
	議決結果	森川章	竹内竜也	井上新太郎	八十嶋孝司	西村稔	荒井克	森山時夫	角井外喜雄	酒井義光	塩谷道子	多賀吉一	向正則	道下政博	谷口正一	洲崎正昭	河上孝夫	
請願	ギャンブル等依存症対策の抜本的強化を求める意見書の提出を求める請願	採択 賛14・反1	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	テロ等組織犯罪改正法の廃止を求める意見書を国に提出することを求める請願	不採択 賛3・反12	×	○	×	×	○	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×
	核兵器禁止条約の批准を求める意見書を国に提出することを求める請願	不採択 賛6・反9	○	○	×	×	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×	○	×
陳情	「全国森林環境税創設に関する意見書採択」に関する陳情	採択 賛14・反1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
議会議案	ギャンブル等依存症対策の抜本的強化を求める意見書	可決 賛14・反1	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	「全国森林環境税」創設に関する意見書	可決 賛14・反1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○

※議長は採決に加わらないため「-」で表示

総務産業建設常任委員会発議で

意見書を国に提出

意見書

国へもの申す

道路整備に係る補助率等のかさ上げ措置の継続を求める意見書

提出者 総務産業建設常任委員長 八十嶋孝司

地方にとって、道路は地域の発展や社会生活、経済活動を支える最も重要な社会基盤であり、防災ネットワークの構築により住民の安心・安全を確保するために、その整備・拡充が求められている。

このような状況下において、道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律（以下、財特法）の規定によるかさ上げ措置が平成29年度末で切れ、平成30年度からの地方の負担が増加することとなれば地方創生の実現はもとより、自治体運営にも多大な影響が生じることになる。

よって、政府におかれては、長期的かつ安定的な道路予算の総額確保はもとより、財特法の補助率等のかさ上げ措置について平成30年度以降も継続するとともに、道路インフラの整備促進が図られるよう、さらなる拡充・見直し等の措置を講じることを強く要望する。

(全員賛成)



▲完成された河北縦断道路

7月会議

消火訓練装置を

一般会計
補正予算

1453万円を可決

(全員賛成)

一般会計総額122億2776万円に



整備

▲リアルな訓練が可能に (町防災総合訓練)

○消防用資機材等購入費

47万円

消火訓練用放射器具
・模擬消火訓練装置セ
ットを整備し、防災訓
練時における訓練効果
の向上を図る。

7月21日に7月会議を開催し、一般会計補正予算、請負契約の締結の議案2件が上程された。議案は各常任委員会の審議を経て可決した。

○結婚新生活支援補助金

240万円

経済的な理由から結婚に踏み切れない若年者、低所得者などを経済的に支援し、定住促進・少子化対策の強化を図る。

平成29年度中に婚姻届を提出し、夫婦のどちらかが40歳以下で、28年度の所得の合算額が340万円未満の夫婦を対象とする。

補助額は引越し費用のほか住宅購入費、賃貸住宅の場合は家賃1か月分が対象となり、24万円を上限とする。

○大会派遣費

494万円

小・中・高校生が出場する全国・北信越大会への派遣費補助金。

請負契約の締結

○町道湖東2号線(湖北大橋)鋼桁補修工事

7729万円

(賛成14人・反対1人)

7月会議の審議結果

(賛否の分かれたもののみを掲載しています)

賛成…○ 反対…× 欠席…欠 退席…退 除斥…除

議案	件名と主な内容 (件名は一部省略しています)	議席番号	議決結果															
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
請負契約の締結(湖北大橋鋼桁補修工事)…経年劣化によりサビも進行しているため、塗装など補修工事をする。	可決 賛14・反1	森川章	竹内竜也	井上新太郎	八十嶋孝司	西村稔	荒井克	森山時夫	角井外喜雄	酒井義光	塩谷道子	多賀吉一	向正則	道下政博	谷口正一	洲崎正昭	河上孝夫	
			○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○

※議長は採決に加わらないため「-」で表示

議員の寄附行為は公職選挙法で禁止されています

- 香典や結婚披露宴における祝儀(本人出席の上、通常一般の社交の範囲であるときを除く)
- 議員や後援会がお中元やお歳暮を贈ること
- 町民や団体が議員に寄附などを求めること

このほか、議員活動に対して法律上の制限があります。

各種会合への出席依頼には参加費を必ず明記してください。

皆さまのご理解とご協力をお願いいたします

問う

一般質問とは、議員が町政全般について町長など執行機関に考えや方針を問うものです。制限時間は1人30分以内で、一問一答で行われます。



河上孝夫 議員

跡地利用計画を示せ

辺地総合整備計画の中で

事業化したい

旧河合谷小

河上 議員

矢田 町長

平成29年1月、旧河合谷小学校の跡地利用について、地区振興会有志が町へ要望し、前向きな回答を得られたと聞いている。

どのような施設になるのか、建物の規模や計画、完成年度を改めて示してほしい。

地区の総意として、旧校舎の跡地利用への要望があった。施設の規模、完成予定年度などの事業概要は、地区振興会など地域の方々と検討、協議を重ねて具体化したいと考えている。

平成30年から5か年で取り組む新たな辺地総合整備計画の中で事業化したい。

河合谷杉を使い、禁酒で建てた当時の木造校舎をイメージできる建物としないか考えている。



閉校から9年（旧河合谷小）

県と統一を図れ

河北郡市で調整し
判断する

クールビズ

河上 議員

県のクールビズの期間は、平成29年は5月1日から9月30日であるが、当町は5月15日から9月30日となっている。他の市町との統一を図るため、県に歩調を合わせる考えは。

また、7月、8月の毎週火曜日、一般職員は大河ドラマ誘致推進のポロシャツを着用しているが、臨時・嘱託職員にも支給してはどうか。

石庫 総務部長

県内の他自治体では必ずしも県と統一していないが、実施期間はその年の気候や他の自治体の動向を見極めながら、かほく市・内灘町と調整し、判断していく。

またポロシャツは、スポーツなどの全国大会運営にかかわる一般職全職員に、個人負担なしで貸与した。この主旨により、雇用期間の短い臨時・嘱託職員には貸与していない。



▲軽装で仕事も快適



西村 稔 議員

一般質問

町政を

計画の内容を示せ

協議を進めている

温水プール

西村 議員

町長の公約でもある温水プール建設は、一向に進展していない。いつ頃の完成で、どこに計画しているのか。また採算などについて

矢田 町長

建設場所は年内に決定し、公表したいと考えている。

現在、より具体的な事業計画を検討し、財源確保に向けて協議を進めている。

温水プールは、町民の健康づくりや生涯スポーツの推進に寄与することができ、単に採算を求める施設ではない。



プールで健康づくり (鳴和台市民体育館)

農業用施設

修繕費用を町が負担せよ

助成制度を活用してほしい

西村 議員

水漏れがあるため池や亀裂が入って住宅地に流れ込んでいる用水の修繕費を、町一般財源で負担せよ。

矢田 町長

農業用施設の維持修繕であれば、町農業事業補助金を利用し、受益者が応分の金額を負担することで実施できる。また、

町生活・生産基盤施設原材料支給制度により事業実施が可能な場合も考えられる。生産組合、関係区が連携、協力し、申請していただきたい。



▲農業にかかせないため池を万全に

その他の質問

- Q** 農業振興地域の撤廃を求める。
- A** 法律上、撤廃はできない。
- Q** 町立保育園の今後の運営は。
- A** 公立、民営の両面で検討する。



荒井 克 議員

多子世帯

第3子以上に支援を

定住促進の方策として
検討する

荒井 議員

経済的負担が軽減でき
るよう、第3子以上の出
産時と小中学校入学時に
奨励金として支援を行い、
安心して出産・子育てが
できるまちづくりへの取
り組みを示せ。

小倉町民福祉部長

当町では現在、すべて
の子どもに出生祝いとし
てドレミファ商品券2万
円分を贈呈している。入
学祝い金支給制度を導入
している自治体はあるが、
第1子でも第3子以降で
も、出生や入学を祝うべ
き子ども一人であるこ
とに変わりはなく、制度
の導入は、定住促進の方
策として、公平性と費用
対効果も含めて検討する。



▲5人きょうだいになったよ

中山間地への対策は

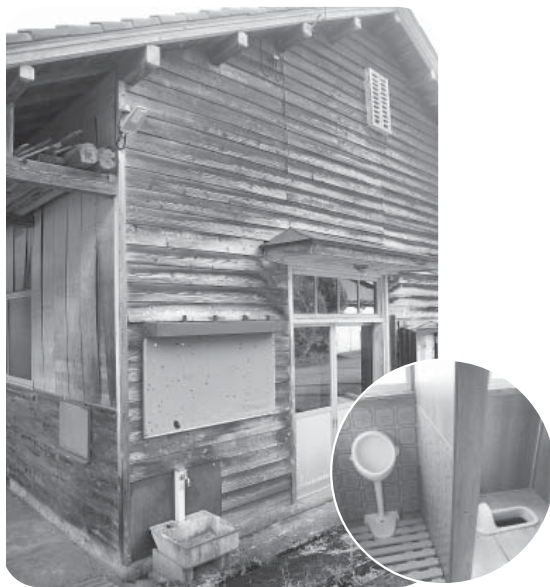
持続可能な施策を
実施する

まちづくり

荒井 議員

中山間地には、高齢化
と人口減少により、コミ
ュニティ機能を失いつつ
ある地域が多く見られる。
町は、一時的避難所と
もなる施設の整備状況や、
住民の年齢構成、生活実
態などを把握しているか。
区の負担を軽減し、町
長の方針である心豊かに
今を暮らすためのまちづ
くりを実現せよ。

さらに、地区組織でく
らし安心ネットワーク推
進委員会を設置し、諸問
題に対応している。
平成30年度から第8次
辺地総合整備計画を実施
するなど、今後も持続可
能な施策を実施していく。



▲築57年の集会所（上藤又区）

石庫 総務部長

当町では、集会所など
の建設、修繕へのコミュ
ニティ施設補助金や、農
業生産活動などに対する
補助金を交付して、負担
を軽減している。



森山時夫 議員

タクシー利用 補助制度の導入を

現時点では難しい

免許証返納

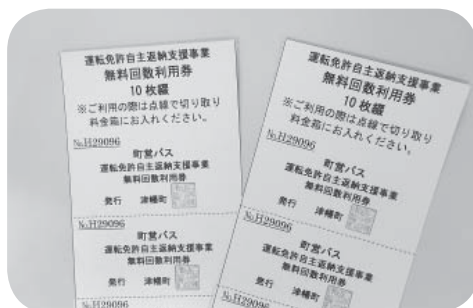
森山 議員

高齢者の免許証返納者が増えつつある。申請者には町営バスの無料チケットが提供されているが、最寄りのバス停がなく、サービス制度を利用できない方がいる。距離などを考慮した、代替のタクシー利用補助制度の導入を求める。

河上 産業建設部長

現時点で、タクシー利用の補助制度は、困難と考えている。しかし、高齢者は外出が困難になることを心配し、返納にちゅうちよすることが考えられる。実情をさらに調査し、制度の拡充を検討していく。

制度の拡充を



ヒアリ

混入防止対策を示せ

未然防止に努める

森山 議員

全国で危険外来生物ヒアリの生存が確認されている。金沢港からの物流経路になっている当町でも、ヒアリが混入する恐れがある。

県や関係機関から指導があるか、町の対応策を示せ。

柘田 環境水道部長

金沢港でヒアリ調査を実施したが、生存は確認されなかった。県では、万が一に備え、週一度のパトロールを継続している。

当町では独自の防止策は考えていないが、ヒアリが確認されたときは、環境省・県・町が連携して駆除することになっている。

注意喚起として広報やホームページに掲載し、被害の未然防止に努めていく。



▲パトロールで混入防止（金沢港）



八十嶋孝司 議員

期日前投票

投票立会人を 若者からも募集せよ

検討する

八十嶋 議員

選挙権年齢が満18歳以上に改正されたことに伴い、より多くの若い世代に政治にかかわる機会を提供すべきである。金沢市では、数年前から期日前投票立会人に18歳から29歳までの若者を募集している。若い世代への方策として町も取り入れるべきである。

吉田 総務課長

(選挙管理委員会書記長)

若者による投票立会人の事務従事は、選挙に直接触れることで政治や社会をより身近に感じてもらえる機会になると考えている。投票事務の執行には信頼性や正確性が求められる。若者の期日前投票立会人の募集には、まずは地域からの適任者の推薦、紹介などにより進めていかないか検討していく。



▲政治参加のきっかけに

笠野地区に建設を

将来計画を検討する

防災備蓄倉庫

八十嶋 議員

笠野屋内ゲートボール場は、築後52年が経過し、町の公共施設等総合管理計画でも安全上から危惧されている。

将来取り壊すならば、防災備蓄倉庫を建設すべきである。笠野公園に隣接し、近隣には消防分団もあり、防災公園としても適地である。町の考えは。



▲老朽化が著しい笠野屋内ゲートボール場

矢田 町長

森本富樫断層帯の地震を想定し、避難者数5297人分の3日間の食料と毛布などを備蓄している。中条公園、あがた公園、道の駅俱利伽羅源平の郷竹橋口、種地区防災センターの各防災備蓄倉庫で保存している。

しかし、遠方地区への物資供給のリスクを軽減できるよう、防災備蓄倉庫のあり方や将来計画を検討する。

その他の質問

Q 通学路に防犯カメラを設置せよ。

A 警察や関係機関と協議する。



井上新太郎 議員

新庁舎建設時に整備を

面積の制限があり
余裕がない

シエルター

井上 議員

日本のシエルター普及率は国際水準から見ても極端に低い。北朝鮮の度重なるミサイル発射や核実験から国民を守るため、地方、地域においてシエルターの整備が急がれる。庁舎建て替え時に防災、危機管理の立場からも、地下防災シエルターを整備せよ。

◀安全な避難場所は？



矢田 町長

当町の庁舎建設は、町村役場機能緊急保全事業の活用を予定しているが、面積の制限がありシエルターを整備する余裕がない。
現時点では、国が示す弾道ミサイル落下時の安全行動と頑丈な建物などへの避難周知に努めることで、町民の安全確保を図りたいと考えている。

刈安北交差点

通行方法を変更せよ

関係機関と協議を進め検討する

井上 議員

津幡北バイパスの通行方法は、交差点により異なる。特に刈安北交差点は、側道から右折後、必ず赤信号で停止しなければならぬが、運転者の

誤認識により、直進していく車両が後を絶たない。交差点内での事故を防ぐため、通行方法を変更するか、赤信号停止の事前告知の方法を検討せよ。

吉岡 交流経済課長

通行規制に関しては、県公安委員会が所管しており、町が通行方法の変更を行うことはできない。注意喚起看板の設置には、県公安委員会や道路管理者の国土交通省など関係機関と協議を進め、検討したい。
今後、交通事故防止に向けた取り組みを実施していく。



▲事故につながらない対策を



塩谷道子 議員

分煙対策

体育施設

敷地内を禁煙に

国の動向を見て

対応したい

塩谷 議員

津幡運動公園体育館と総合体育館には、入り口横に喫煙場所があるが、子どもも利用する施設であり、煙や臭いに迷惑しているという苦情がある。分煙は喫煙しない者の立場で考え、体育館では敷地内禁煙とすべきである。

竹田 教育部長

平成29年度、県内体育施設での敷地内全面禁煙の割合は約5%にとどまっている。しかし、2020東京オリンピック・パラリンピックに向けて、受動喫煙規制の新法制定の動きもあり、国の動向を見て対応したい。体育館利用者には、子どもたちに受動喫煙の影響が及ばないよう指導していく。



▲受動喫煙防止に向けて
(津幡運動公園体育館)

クーラーを設置せよ

有効な財源確保を検討する

小中学校



▲今やクーラーは必需品
(かほく市内小学校)

塩谷 議員

近年の暑さは異常で、35度以上となれば尋常ではない。小中学校の教室に扇風機は備えられたが、気休めではない。学校保健安全法にも教室の温度は10度以上30度以下であることが望ましいとなっている。順次クーラーを設置する方向で検討せよ。

竹田 教育部長

平成28年度にはすべての普通教室に扇風機を導入し、小中学校の各階の温度と湿度を定期的計測し、調査、検討を行っている。

現在、全普通教室にエアコンを設置する有効な財源が見当たらないが、国の交付金事業などの財源確保を検討していく。

その他の質問

- Q** 病児保育室を河北中央病院に設置せよ。
- A** 病院事業としての設置は考えていない。
- Q** 90歳以上の方にタクシー券を交付せよ。
- A** 年齢ではなく、身体状態の基準が必要である。



森川 章 議員

学習環境

森川 議員

学校保健安全法、学校環境衛生基準に、小中学校の教室等は、人間の生理上望ましい基準温度が10度以上30度以下と明記されている。
近年の気候、気温を考えると、扇風機では十分ではない。エアコンなど空調設備の充実を図れ。

矢田 町長

平成28年、町単独で小中学校の普通教室に扇風機を導入し、活用している。さらなる改善にはエアコンの導入が最適と考えるが、経費も相当高額となるため、国の交付金など有効な財源確保が可能なら検討していく。

空調設備の充実を図れ

有効な財源確保が可能なら
検討する



急がれる猛暑日対策

防犯体制

情報配信を町で一本化せよ

情報共有の方法を検討する

森川 議員

町内、河北郡市内で不審者などの事案が数件あった。これらの情報伝達は学校ごとの判断であり、保護者にだけの情報配信になっている。

地域の商店、企業、地区役員、見守り隊など多くの方と情報を共有し、防犯体制を強化するため、情報配信を町で一本化せよ。

竹田 教育部長

児童生徒の安全のためには、不審者などの情報を町全体で共有し、大勢の大人の目で子どもたちを見守り、安全を確保していくことが大切である。今後は、各関係機関との情報共有の方法や、町ホームページを活用した情報発信を検討する。



▲みんなで子どもを守りたい

その他の質問

- Q** 成人式の冬開催を。
- A** 夏の開催を継続する。
- Q** ドローンの購入を検討せよ。
- A** 石川中央都市圏での共用活用を検討中である。



道下政博 議員

がん検診

自己負担を無料に

公平性の観点から

考えていない

道下 議員

胃がん、大腸がん、肺がん、乳がん、子宮頸がんの基本5検診は、町の受診率の目標には届いていない。

受診率を向上させ、町民の健康寿命を延ばすため、自己負担を無料にせよ。

矢田 町長

当町では、受診率目標達成に向け、検診の案内、未受診者への電話連絡など、積極的な受診勧奨を行っている。

がん検診の自己負担は実際にかかる経費の約1割で、県内各市町と比較しても高くはない。受益者負担の公平性の観点からも、今のところ無料化は考えていない。



▶気軽にがん検診を

町の魅力として PRせよ

公園施設

引き続き努めていく



▲家族連れでにぎわう自慢の公園（あがた公園）

道下 議員

あがた公園や住吉公園、なかよし公園、中条公園など、バイパスからよく見える町の充実した公園施設が注目されている。PRに適した位置に看板などを設置し、積極的に町の魅力を発信せよ。

矢田 町長

当町には都市公園だけでなく、地域公園や広場も数多くある。これらは町のホームページやフェイスブック、民間の情報誌などにも掲載されている。

今後も引き続きあらゆる媒体を利用し、公園の魅力も発信しながら、町のPRに努めていく。

その他の質問

Q みんなのメダルプロジェクト実施回収場所を拡大せよ。

A 防犯上、難しい。

Q 健康ポイント制度の導入を。

A 現在実施している介護予防チャレンジ事業を進めていく。

※みんなのメダルプロジェクト
エクト

2020東京オリンピック・パラリンピックで使用するメダルを、使用済みの小型家電から製作する取り組み。



竹内 竜也 議員

竹内 議員

国は、地方自治体に対し、新生児聴覚スクリーニング実施の積極的な取り組みを求めている。費用は、初回と確認検査分が一般財源として交付税措置されており、自治体による公費負担は可能ではないか。すべての新生児が検査を受けられるように、町が補助すべきだ。

聴覚検査

新生児に対する公費負担は

少子化対策の観点から必要性を検討していく



聞こえは大丈夫かな

葉名 健康推進課長

検査費用に対する公費負担は、交付税措置額が確認できないため、制度設計が難しく、現在のところ考えていない。しかし、少子化対策の観点から、今後継続して補助制度の必要性を検討していく。

防災行政無線

戸別受信機を導入せよ

調査、検討をしている

竹内 議員

災害時、情報伝達手段として、防災行政無線に信頼が寄せられるが、気象状況などの影響を受けやすく、聞き取りにくさも指摘されている。

石庫 総務部長

高齢者など災害弱者に防災情報を確実に伝えるため、安価な標準モデルの開発が進む戸別受信機の導入を検討すべきだ。また、高齢者などの災害弱者に対しては、町域防災計画に浸水想定区域内要配慮者施設を記載し、速やかに避難情報の連絡ができるようにしている。



▲災害情報を迅速に

その他の質問

- Q 教職員の長時間労働の是正策は。
- A 業務改善を加速していく。

先進地に学ぶ

委員会視察レポート

委員会で行った行政視察や研修で学んだことを報告します。



7/4~5

広報編集技術を学ぶ

(宮城県利府町)
(東京都)

議会広報調査

特別委員会



▲実り多い視察 (利府町)

【視察の目的】

より親しまれる議会だよりとするため、平成28年度町村議会広報全国コンクールで最優秀賞を受賞した宮城県利府町議会の取り組みを学び、その知見を生かしていく。また、広報クリニックに参加し講師の意見を聞き、今後の編集に生かす。

【研修内容】

利府町議会

従来の慣例にとらわれない大胆な発想や、各委員の議会だよりに対する情熱が町民に受け入れられ、そのことがよりよい紙面づくりにつながっている。

町民目線を常に意識することや町民にとって分かりやすい議会だよりをつくることなど、編集姿勢に刺激を受けた。

・全国広報クリニック (東京都)

議会広報紙の役割と編集体制、デザイン、表紙写真など、広報紙作成にあたり、ポイントを簡潔に説明された。広報紙はあくまでも手段であること、広報紙の限界を認識すること、コミュニケーションの中の広報紙であることなどを認識した上で、読者の目線、親切な紙面づくりが大切であると学んだ。

研修報告

6/28

視察受入

福島県天栄村議会

子育て支援策(認定こども園)の取り組みについて

7/5

視察受入

福島県鏡石町議会

議会の活性化、地域包括ケアシステムの取り組みについて

8/9

研修会

石川県町村議会議長会議員・監査委員合同研修会

「日本の政局・政治の行方」
講師 山田恵資氏

8/22

視察受入

徳島県東みよし町議会

議会改革の取り組み、議会広報、定住推進支援制度について

8/29

研修会

石川県町村議会議長会議会広報研修

「住民に読まれる議会活動が伝わる」議会広報の基本と編集
講師 芳野政明氏



追跡 あの質問のゆくえ



▲手続きが簡単に

これまでに行われた質問や提言がどう取り組まれたか、2項目を選びレポートする。

公共施設更新費の基本計画を策定せよ

平成26年12月会議 八十嶋孝司議員

多くの自治体が財政難な中、公共施設の老朽化による更新が問題となっている。

当町においても今後、多くの公共施設が更新や大規模改修に直面する。

将来の更新、改修コストや財政負担を調査、検討し、議会、住民に示すことは重要である。

基本計画策定に取り組め。

答 弁

マイナンバーカード申請機能付き証明写真機の設置を

平成28年9月会議 道下 政博議員

高齢者や多忙な方にとっては申請手続きが負担になるため、マイナンバーカードの交付を受けていないことが多い。

民間業者による申請機能付き証明写真機は5分足らずで写真撮影、申請手続きを完了することができる。カードの普及を促すためにも、役場庁舎内に設置せよ。

答 弁

先進自治体を参考に検討したい

提案の公共施設等総合管理計画は、公共施設の情報を一元的に管理・集約する部署を定め、総合的、計画的に管理するものである。今後の総人口や年代別人口の見通しを踏まえた利用度を考え、耐震化、長寿命化、統合、廃止を含め、先進自治体を参考に検討したい。

その後

申請状況を見極めたい

申請機能付き証明写真機の設置は、わずかなスペースを有効活用でき、設置費用、維持管理費もかからないことから意義あるものと考えている。

マイナンバーカードの申請状況などを見極めながら、関係業者に対し働きかけたい。

その後

29年3月に計画を策定

総務省の公共施設等総合管理計画の策定要請を受け、当町でも計画の策定に取り組み、平成29年3月に完成した。

公共施設を取り巻く現状や将来にわたる課題などを客観的に把握、整理し、長期的な視点をもってコストと便益の最適な状態で保有・運営・維持できるよう、また時代にあっただまちづくりを行っていくための骨子となるように策定した。

申請機能付き証明写真機を設置し 29年4月から利用可能に

平成29年4月に、マイナンバーカードの申請ができる証明写真機を役場庁舎1階に設置し、利用可能となった。

この写真機の利用件数は、8月末までで113件あり、そのうちカード申請は19件である。

今後も引き続きカード普及を図る取り組みを展開していく。

議会を傍聴しましょう

◎次回の町政一般質問は、12月に行われます。

お問い合わせは、
議会事務局 (Tel.288-6410)



津幡町議会HP

みんなで楽しくやってみます!!

中条ヨーガサークル

サークル紹介第32回

心地よい時間



「気持ちよく、ゆったりと呼吸をして。」
「気持ちよく、姿勢を整えて。」と、今夜も中条公民館の和室に高橋先生の優しい声。日常の雑念を忘れる静寂の空間と

た若手の方まで約30人。それぞれ、健康維持を目的に、体が硬くても膝が痛くても、自分のできる範囲で無理することなくヨーガを楽しんでいます。先生の柔軟なポーズはなかなか近づけません。先生のまねをして、できたつもりになってポーズをやり、最後の瞑想をして終わってみると、とても気持ちがよくなくなって、心身ともにすっきり！なんです。

代表 小幡 澄代

おばた すみよ

すみよ

英田小学校6年

宇佐美 直希さんの作品です。

表紙の題字は



私は、東京から引越してきました。初めて津幡町に来たとき、びっくりしたことは森林がいっぱいあることでした。自然が豊かでもすてきたと思いました。

編集委員長 荒井 克
副委員長 八十嶋孝司
委員 森川 章
竹内 竜也
井上新太郎
塩谷 道子

議会広報調査特別委員会

議会だよりの感想をお寄せください！

